

科目名	人文学講読演習IV 1 3 - 1					単位	2.0
担当教員	渡 昌弘						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	5404

●授業のテーマ  
漢詩を読む

●到達目標  
漢和辞典などを用い、自力で解釈できる力を身につける。

●学習内容(授業概要)  
詩の最も栄えた唐代から、李白の作品を選読する。詩の形式のほか、作者の置かれていた状況などにも留意する。

●学習内容(授業計画)  
《後期》

1. 詩の形式について
2. 「峨眉山月歌」「早発白帝城」
3. 「山中問答」「静夜思」
4. 「春夜洛城聞笛」「清平調詞」
5. 「将進酒」
6. 「月下独酌」「子夜呉歌」
7. 「登金陵鳳凰臺」「蘇臺覽古」
8. 盛唐の詩人
9. 「越中懷古」「贈汪倫」
10. 「望天門山」「獨坐敬亭山」
11. 「望廬山瀑布」「蜀道難」
12. 「蜀道難」(つづき)
13. 「行路難」
14. 杜甫の「飲中八仙歌」
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容  
事前に詩の読み方等を調べておく。事後は、それぞれの詩が持つ特色を考慮しながら味わう。

●成績評価方法・基準  
試験50%、授業への取り組み50%

●テキスト(必携)  
プリントを配布。

●参考文献／その他

『漢語林』『新字源』などの漢和辞典。

●履修上の注意

漢和辞典を持参すること。取り上げる詩は変更する場合がある。